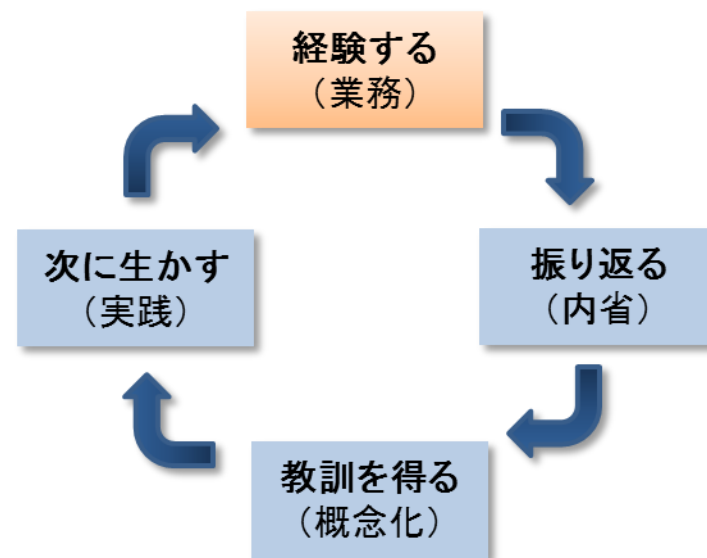
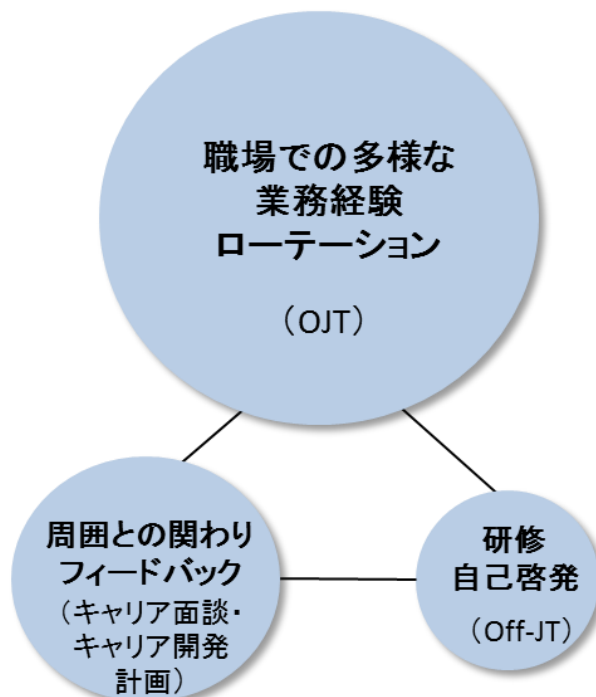


業務を通じての成長とキャリア開発(デザイン)

人材育成の基本は、職場での多様な業務経験やローテーションを中心に、主体的に自ら学ぶということです。つまり、“業務経験を通じて学ぶ”ことで、自らの具体的な経験を振り返り、そこで得られた教訓を次に活かすことで、より学びを深めて、行動の定着につなげます。

また、経験の振り返りには、上司や同僚からのフィードバックが不可欠で、そのためにも定期的なキャリア面談やキャリア開発計画を実施することがより重要になります。



経験からの学びを深めるには、経験を振り返るプロセスが重要です